

40周年記念コンサート  2026年12月6日(日)

尾道ベッチャータ鼓

-次世代に想いを託して-



ゲスト

鼓童
KODŌ

入場料/3,000円

午前の部/10:30

午後の部/15:30

会場/
しまなみ交流館

ゲスト

鼓童



太鼓芸能集団 鼓童

【プロフィール】

太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見だし、現代への再創造を試みる集団。

1981年、ベルリン芸術祭でデビュー。以来50以上の国と地域で7,500回を超える公演を行う。

劇場公演のほか、小中高校生との交流を目的とした「交流学校公演」、ワールドミュージック・クラシック

・ジャズ・ロック・ダンスほか異なるジャンルとの共演や、世界の主要な国際芸術祭、映画音楽等へ多数参加。2012年から2016年まで坂東玉三郎氏を鼓童の芸術監督に招聘。近年は初音ミク、MIYAVI、フィギュアスケートの宇野昌磨らと共演を行っている。

2025年、大阪・関西万博の開会式、東京2025世界陸上開会式に出演。2026年に創立45周年を迎えた。



ベッチャー祭り

今から約200年前の江戸時代後期、1807年（文化4年）、尾道に疫病が流行した折、時の奉行 南部藤左衛門（なんぶとうざえもん）が各寺社に病魔退散のお祓いを命じました。当吉備津彦神社（一宮神社）においても三日二夜のお祓いを行い、その修祓（しゅばつ）の日、ベタ（武悪）・ソバ（大蛇）・ショーキ（天狗）の三面の鬼神と獅子頭を先導に、神臭（みこし）が街に繰り出したのが、ベッチャー祭りの始まりと伝えられています。



ベッチャー太鼓

ベッチャー祭りの情景を、古くから伝わるお囃子（はやし）・神興太鼓のリズムをもとに、現代風にアレンジし、昭和61年に組太鼓として創作・編曲されたのがベッチャー太鼓です。移り行く世にあって、日本古来の伝統を重んじながらも、日々新しい音の創造を目指して研鑽（けんさん）を重ねております。体力の限界まで打ち鳴らすその響きは、私たちの魂の叫びであり、尾道を発地として世界、そして未来へ届けるメッセージです。

2026年12月6日(日)

会場／しまなみ交流館

入場料／3,000円 ※全席自由 ※未就学児膝上無料

午前の部／開場10:00 開演10:30

午後の部／開場15:00 開演15:30

主催／尾道ベッチャー太鼓

後援／尾道市 尾道市教育委員会 尾道商工会議所 一般社団法人尾道観光協会
中国新聞備後本社 ちゅぴCOM 尾道エフエム放送 尾道本通り商店街連合会

尾道ベッチャー太鼓40周年記念コンサート

チケット販売所／

天狗寿司 TEL0848-22-4608

ふもと食料品店 TEL0848-22-4204

メンバー募集中!!!

中学生以上、一般大歓迎!!

お問い合わせ／長尾健

193.bettyadaiko.nagao@gmail.com